

髄膜腫について

運動麻痺やてんかん発作などにて発症した症候性髄膜腫はもちろん、無症候性髄膜腫でも神経組織に新たな損傷を加えることを避け、機能温存に十分に注意を払って腫瘍の摘出を行っています。

- ①円蓋部髄膜腫
- ②大脳鎌髄膜腫
- ③側脳室内髄膜腫
- ④蝶形骨縁髄膜腫
- ⑤前頭蓋底髄膜腫
- ⑥頭蓋底髄膜腫